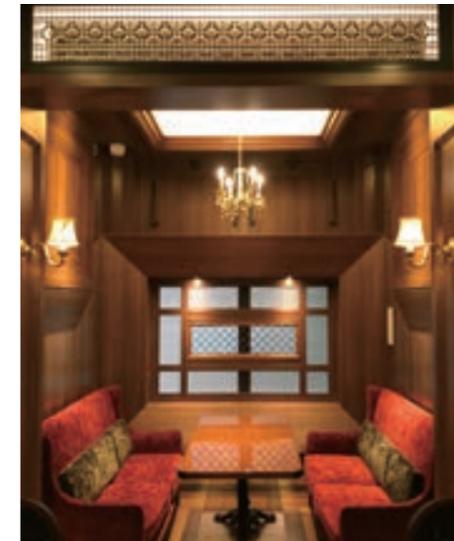


日本人による日本人のための珈琲「神乃珈琲 京都」Open

神乃珈琲は2016年にファクトリー&ラボとして学芸大学で開業しました。翌2017年には銀座に店を構え、日本人による日本人のための珈琲に日本のおもてなし文化を融合した、“究極の日本の喫茶”を表現。そして、今年5月23日には関西初出店となる京都店をオープンしました。数々のカフェや飲食店を運営するドトール・日レスホールディングスの中でも、神乃珈琲は最高級ブランドの位置づけです。厳選したスペシャルティコーヒーはもとより、美食家の方々にもご満足いただける食事メニューやデザート、アンティークな欄間を活かした落ち着いたインテリア、ホテルラウンジのような上質な接客——神乃珈琲の世界観を五感を通じて体感していただける空間です。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



美しい模様の組子やアンティークの欄間、クラシックな照明で和洋ミックスしたラウンジ。



画家・福田美蘭氏の作品「見返り美人鏡面群像図」が飾られた店内。



サイフォン抽出するコーヒーは、エルサルバドル産ティピカ種を使用した月煎（TSUKI-IRI）と、グアテマラ産ゲイシャ種を使用した陽煎（HI-IRI）のブレンド2種をご用意。

SHOP DATA

店舗名 神乃珈琲 京都
所在地 京都府京都市中京区高倉通錦小路下る帯屋町591
開店日 2018年5月23日
面積 52.9坪
客席数 68席
営業時間 8：00～20：00



星乃珈琲店 個性の異なる3つのブレンド

星乃珈琲店の珈琲は、コーヒースペシャリストの菅野真博が世界中から選び抜いた豆を使用し、長年培った技術をもとに直火焙煎しています。鮮度にもこだわり、お店で挽きたての豆を一杯ずつ丁寧にハンドドリップ。独自のブレンドと焙煎度合いによって、個性の異なる3つの味をご用意しています。

星乃ブレンド ★ 星乃を代表するバランスのとれたメインブレンド

産地：ブラジル、コロンビア、グアテマラ、キューバ、メキシコ

甘味	●●●●●
酸味	●●●●●
苦味	●●●●●
焙煎	●●●●●

彦星ブレンド ★ ほどよい苦味を味わいたい方向けの濃厚なブレンド

産地：グアテマラ、コロンビア、ブラジル

甘味	●●●●●
酸味	●●●●●
苦味	●●●●●
焙煎	●●●●●

織姫ブレンド ★ 軽やかな口当たりのスッキリしたブレンド

産地：ブラジル、エチオピア

甘味	●●●●●
酸味	●●●●●
苦味	●●●●●
焙煎	●●●●●

黒毛和牛 腰塚 中食ニーズに対応する惣菜専門店

最高級黒毛和牛の仲卸を専門とし、確かな目利きで定評のある腰塚ブランド。焼肉店やハンバーグ&ステーキ店だけでなく、昨今の中食ニーズに対応した惣菜専門店にも力を入れています。黒毛和牛コロッケをはじめ、極上コンビーフ3種の食べ比べセットなど、ご家庭でのお食事がワンランクアップする惣菜を各種ご用意しています。



揚げ物は館内の厨房で揚げたてを販売。

惣菜専門店

店舗名 玉川高島屋SC店
所在地 東京都世田谷区玉川3-17-1 玉川高島屋ショッピングセンター B1F
営業時間 10：00～21：00

店舗名 小田急百貨店新宿店
所在地 東京都新宿区西新宿1-1-3 B2F
営業時間 10：00～20：30（日祝～20：00）



1食ずつ小分けされており、気軽にお買い求めいただけます。

店舗名 ジョイナステラス二俣川
所在地 神奈川県横浜市旭区二俣川2-50-14 ジョイナステラス二俣川2F
営業時間 10：00～21：00



優待品

株主ご優待カード

ドトールコーヒーショップ、エクセルシオール カフェ、カフェレクセル、ル・カフェ ドトールにてご利用いただけます。

100株以上 300株未満	300株以上 500株未満	500株以上
1,000円分	3,000円分	5,000円分

対象株主と贈呈時期

毎年2月末日現在の株主名簿に記載された1単元（100株）以上保有の株主様を対象とさせていただきます。毎年5月末から6月の贈呈を予定しております。

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月に開催します。
基準日 定時株主総会 2月末日
期末配当金 2月末日
中間配当金 8月31日
そのほか株主総会を開催する必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。

1単元の株式数 100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社（証券代行部）
電話 0120-288-324（フリーダイヤル）
（土・日・祝日を除く 9:00～17:00）
公告掲載方法 電子公告により行います。（ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。）
電子公告アドレス <http://www.dnh.co.jp/ir/koukoku/index.html>

株式会社ドトール・日レスホールディングス

URL <http://www.dnh.co.jp>

本社 東京都渋谷区猿楽町10番11号
TEL 03-5459-9178(代表)



DNREPORT Vol.20

株式会社ドトール・日レスホールディングス
2019年2月期 第2四半期報告書 証券コード：3087



業態のブラッシュアップと事業基盤の強化に注力

株主の皆様方におかれましては、平素より当社事業への格別なご支援とご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（平成30年3月1日～同年8月31日）におけるわが国経済は、政府・日銀による継続的な経済対策や金融政策の効果から雇用情勢の改善をはじめとした緩やかな景気回復基調で推移しましたが、世界的な貿易摩擦の影響などもあり、経済動向に変調の兆しも見受けられました。また、インバウンドの恩恵を受けてはいるものの、国内における雇用環境の改善が賃金の上昇を伴わず、天候不順や自然災害も重なることで、食料品の高騰や生活必需品などの物価上昇の懸念もあることから、個人消費は引き続きさえない動きとなっており、依然として先行き不透明な状態が継続し、楽観視はできない状況で推移しました。

外食業界におきましても、原材料価格の上昇や物流コストの上昇、また人手不足を背景とした人件費の上昇な

ども一段と高まるなど、経営環境は一層の厳しさを増しております。さらに、消費者に根付いた低価格志向に変化は見られず、業界の垣根を越えた企業間競争も激化するなど、お客様の選別は一層厳しくなり、消費の動向は予断を許さない状況が継続しております。

このような状況のもとで、当社グループは、「外食業界におけるエクセレント・リーディングカンパニー」の地位確立を目指し、立地を厳選してグループ全体で49店舗（直営店29店舗、加盟店16店舗、海外4店舗）を新規出店しました。

既存事業においては、新メニュー開発やブランド価値向上を目指した店舗改装などを積極的に展開したほか、昨年来進めている新規業態の新たな出店やブラッシュアップ、また顧客の嗜好にあわせてグループ全体で4店舗の業態変更をしました。さらに、物流や購買の見直しを図り、業務の効率化を推進するとともに、徹底した管理コストの削減など、事業基盤の強化に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高661億67百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は58億34百万円（前年同期比7.9%減）、経常利益58億81百万円（前年同期比7.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益37億49百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

当社グループでは、国内既存事業の安定成長と新業態などによるグループシナジーの創出、そして海外事業展開の拡大などによる成長加速に邁進し、グループ全体の企業価値向上を図ってまいります。株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役会長 大林 毅史

代表取締役社長 星野 正則

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 2018年3月1日から 2018年8月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2017年3月1日から 2017年8月31日まで
売上高	66,167	66,992
売上総利益	39,957	39,581
営業利益	5,834	6,334
経常利益	5,881	6,348
税金等調整前四半期純利益	5,788	6,159
四半期純利益	3,767	4,042
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,749	4,028

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

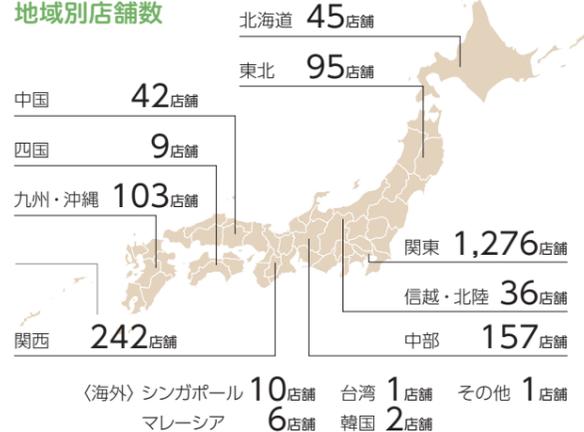
科 目	当第2四半期 連結会計期間末 2018年8月31日現在	前連結 会計年度末 2018年2月28日現在
資産の部		
流動資産	49,460	48,979
固定資産	75,186	73,024
資産合計	124,646	122,003
負債の部		
流動負債	17,802	18,169
固定負債	6,836	6,875
負債合計	24,639	25,045
純資産の部		
株主資本	99,759	96,716
その他の包括利益累計額	115	121
非支配株主持分	132	119
純資産合計	100,007	96,958
負債及び純資産合計	124,646	122,003

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 2018年3月1日から 2018年8月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2017年3月1日から 2017年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,061	5,549
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,594	△2,645
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,157	△1,063
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,829	39,260

地域別店舗数



業態別店舗数

業態名	全店	うちFC
ドトールコーヒーショップ	1,122	933
星乃珈琲店	223	20
洋麺屋 五右衛門	191	1
エクセルシオール カフェ	124	26
カフェ コロラド	51	50
サンメリー	41	—
海外	20	—
その他	253	2
合計	2,025	1,032

News

上海にドトールコーヒーショップ初出店

2018年8月18日に中国1号店となるドトールコーヒーショップ 上海呉江路店がグランドオープンしました。日本ドトールの再現をコンセプトに、基本メニューはもとより、店舗デザイン、笑顔の接客にいたるまで日本流にこだわりました。おかげさまでオープン以来、連日大好評をいただいています。



会社概要

社 名	株式会社ドトール・日レスホールディングス
設 立	2007年10月1日
資 本 金	10億円
従 業 員 数	2,852名(連結)
本 社	東京都渋谷区猿楽町10番11号 03-5459-9178(代表)
事 務 所	東京都渋谷区神南一丁目10番1号 03-5459-9178(代表)
U R L	http://www.dnh.co.jp

取締役および監査役

●取締役

代表取締役会長	大林 毅史
代表取締役社長	星野 正則
常 務 取 締 役	木高 毅史
常 務 取 締 役	竹林 基哉
取 締 役	橋本 邦夫
取 締 役	菅野 眞博
取 締 役	合田 知代
取 締 役	関根 一博
(社外)取締役	河野 雅治
(社外)取締役	大塚 東

●監査役

常 勤 監 査 役	宮林 哲夫
常 勤 監 査 役	川崎 嘉範
(社外)監査役	梶川 浩
(社外)監査役	浅井 廣志

株式の状況

発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	50,609,761株
株 主 数	42,461名

●大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
大林 毅史	6,761	15.30
株式会社マダム・ヒロ	3,732	8.45
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,907	4.32
鳥羽 博道	1,430	3.24
日本たばこ産業株式会社	1,320	2.99

※持株比率は自己株式(6,426千株/12.70%)を控除しております。

●所有者別株式分布



第2四半期決算のポイント

- 天候不順や自然災害の影響を受け、既存店が苦戦
- 売上構成比の変化やメニュー改善により粗利率が上昇
- ブランド価値の再構築に努め、通期予想は期初計画を据え置き

●売上高

66,167 百万円
(前年同期比 1.2%減)



●営業利益

5,834 百万円
(前年同期比 7.9%減)



●経常利益

5,881 百万円
(前年同期比 7.3%減)



●親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

3,749 百万円
(前年同期比 6.9%減)



●1株当たり純資産額

2,259.10 円
(前年同期比 99.22円増)



●1株当たり四半期(当期)純利益

84.87 円
(前年同期比 0.04円増)

